

メカ時計専用脱磁器

DEMAGNETIZER

(PSEマーク表示品)

※本製品は電気用品安全法で定められている
安全基準に則り製造された製品です。

品 番 (MODEL) KMD-12C-STL

取扱説明書

このたびは、メカ時計専用脱磁器をお買い上げいただき、誠に有り難うございます。正しく御使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みください。



この取扱説明書は必要なときに、すぐに取り出して読めるようにできる限り身近に、大切に保管してください。
この取扱説明書をよく読んで理解してから、製品を使用してください。

販売元 セイコータイムラボ 株式会社

製造元 カネテック株式会社

目 次




1.はじめに	3
2.安全上の注意	3
3.本製品の仕様	4
4.時計に与える磁気の影響	4
5.本製品の活用について	5
6.ご使用前に	5
7.使用方法	6
8.取り扱い上の注意	7
9.アフターサービスについて	7
10. 廃棄時の注意	7
11. お問い合わせ	7

1. はじめに

本製品はメカ時計専用の脱磁器です。クォーツ、スプリングドライブ、電波時計には使用しないでください。メカ時計専用脱磁器は、交流電源により、面上や空間に交流磁界を発生させ、この磁界内に時計を近づけ遠ざける作業により、残留磁気を除去させる装置です。

2. 安全上の注意

本取扱説明書では、取り扱いを誤った場合、発生が想定される危害・損害について、下記マークで表示していますので、必ずお読みの上使用するようお願いいたします。

- ①  **警告** 取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
- ②  **注意** 取り扱いを誤った場合に、使用者が重傷を負う場合および物的損害が想定される場合。
- ③  分解をしないでください。

警告

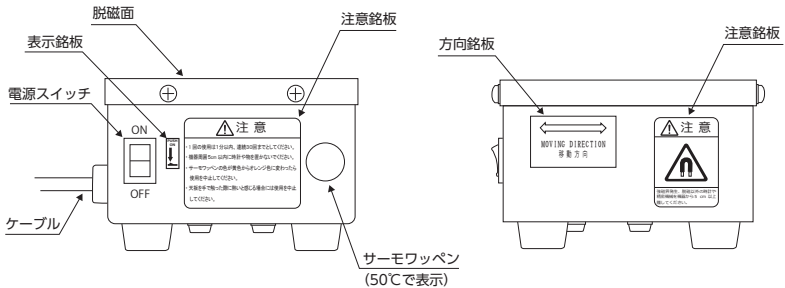
- ・ペースメーカー使用者は脱磁器の使用を禁止します。
- ・ペースメーカー使用者は脱磁器に近づかないこと。

- ・電源スイッチ（次頁参照）が戻らなくなったら、コンセントを抜き使用を中止してください。
- ・電源スイッチが常にONになるような固定を、テープ等でしないでください。
- ・常に電源スイッチをONにしておくと、脱磁器本体が発熱する場合があります。
- ・1回の使用を1分以内、連続30回までとしてください。
- ・脱磁器の上面部にはシール等を貼らないでください。発熱により溶けたり、燃える可能性があります。
- ・熱がこもる様な場所でのご使用は避けてください。
- ・脱磁面を手で触り、熱いと感じる場合には脱磁面が冷えるまで使用を中止してください。
- ・脱磁器が過熱状態の場合はご使用を中止し、コンセントを抜いてください。
- ・誤って長時間通電した場合、発熱により本体側面のサーモワッペンが黄色からオレンジに変色します。サーモワッペン（次頁参照）が変色した場合は直ちに通電を中止してください。
- ・脱磁面は磁気により吸引力が発生します。脱磁の際時計が吸引力により脱磁面に吸い寄せられ、キズになることがあります。また、脱磁中に時計が脱磁面に接触すると接触部が振動し時計がキズになることがあります。時計は布等で保護することを推奨します。
- ・脱磁器にはヒューズ、温度ヒューズ等の保護部品を内蔵していません。電源側に過電流ブレーカ、漏電ブレーカ等の保護機器を設置し、安全策を講じてください。

3. 本製品の仕様

1. 本体の寸法 W：120mm H：80.5mm D：120mm（スイッチ、ケーブル含まず）
2. 本体の重量 4.0kg
3. 電源電圧 AC100V±10% 周波数 50Hz/60Hz
4. 消費電流 20W/15W
5. 使用環境 常温・常湿
6. 付属品 取扱説明書、アクリルシート
7. 本体の素材 脱磁面：ステンレス、本体ケース部：鉄

<操作部の名称と機能>



- ・電源スイッチ・・・1回の使用を1分以内、連続30回までとしてください。
押し続けている間だけ脱磁機能が働きます。スイッチを離すとOFFになります。
- ・サーモワッペン・・・脱磁器本体が熱くなると黄色からオレンジに色が変わります。
オレンジ色に変わった場合は使用を休止してください。
サーモワッペンはあくまで目安です。
脱磁面を手で触り、熱いと感じる場合には冷めるまで使用を中止してください。

4. 時計に与える磁気の影響

- メカ時計・・・テンプに着磁した場合、精度が狂います。
磁界から離れても着磁した場合には精度は戻りません。
メカ時計専用脱磁器を使用することにより解決する場合があります。
- メカ時計以外*1・・・磁界に遭遇すると時刻が狂います。
脱磁器を使用すると時刻が狂う場合があります。
時刻が狂った場合は、時刻の修正をしてください。

*1・・・クォーツ、スプリングドライブ、電波時計

5. 本製品の活用について

メカ時計が着磁による精度不良を起こしている場合、本製品で脱磁（磁気抜き）することで、精度不良が解決する場合があります。

脱磁後に、精度不良が解消すれば、着磁が主な要因と考えられます。

脱磁後も精度不良がある場合には、着磁以外の要因が考えられるためメンテナンスに出されることをご検討ください。

注意

- ・ メカ時計以外には使用しないでください。（クォーツ、スプリングドライブ、電波時計に使用した場合は、時刻ずれなどを起こす可能性があります。）
- ・ 脱磁する際は、ご自身が装着されている時計は外してから実施してください。
- ・ 脱磁器をご使用する際には強い磁界が発生するため、機器周辺5cm以内に時計や精密機械を近づけないでください。
- ・ 1回の使用を1分以内、連続30回までとしてください。長時間のご使用は脱磁器内部に熱がこもる可能性があります。
- ・ 電源スイッチは手を離すとOFFになります。電源スイッチが常にONになるような固定はしないでください。手を離しても電源スイッチがOFFに戻らない場合は、ご使用を中止し、「9.アフターサービスについて」をご参照の上、修理をご検討ください。
- ・ しばらくご使用にならない場合には、コンセントを抜いてください。
- ・ 割れる可能性のあるガラスやショーケース、不安定な場所には置かないでください。

6. ご使用前に（作業前確認事項）

ご使用前に次の事柄を確認してください。

6-1. 使用環境の確認

メカ時計専用脱磁器は屋内で使用してください。また、以下の環境下であることを確認してください。温度：0℃～30℃ 湿度：90%以下（但し、結露・凍結のないこと）の環境下であること。

6-2. 電源ケーブルやスイッチの傷みを確認し、損傷のある場合は修理に出してください。

警告

ケーブルに損傷があった場合には、必ず修理に出してください。漏電や短絡事故の原因となる恐れがあります。

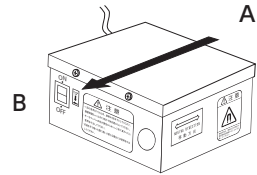
- 6-3. 使用電圧の確認
必ず銘板に記載された電源でご使用ください。
- 6-4. 周囲に引火物が無い事を確認してください。

警告

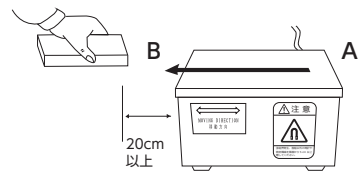
プラグの抜き差しやスイッチの開閉時に火花を発生することがあります。ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤等、引火または爆発の恐れがある物質のある場所では危険ですので、絶対に使用しないでください。

7. 使用方法

- (1) コンセントを繋いでください。
- (2) 電源スイッチを指で押した状態にしてください。
- (3) 時計の文字板を下向きにし1cm程度浮かして、AからBに向かって脱磁面の上を5秒間かけて静かに移動してください。
- (4) 脱磁器の端から20cm以上離れたら電源スイッチを離してください。
 - ※ 脱磁はAとBの方向が反対でも可能です。
 - ※ 脱磁方向は方向銘板に従ってください。
 - ※ メカ時計が動いている状態で脱磁が可能です。
 - ※ 1回行えば脱磁ができます。
- (5) A-B間の移動に要する時間は5秒くらいが適度な時間です。



(図 7-1)



(図 7-2)


- (6) 脱磁器は脱磁器の上面が温くなる場合もありますが、使用に差しつかえありません。但し、使用時間は必ず守ってください。(1回1分以内、連続30回まで)サーモワッペンが黄色からオレンジ色に変わった際は、使用を休止してください。(サーモワッペンはあくまで目安です)
- (7) 周囲に他の金属物体を置いた場合も発熱しますので、脱磁器から5cm以内に物を置かないでください。
特にパソコンやスマートフォン、その他電子機器は近くに置かないでください。

8. 取り扱い上の注意



強磁界を発生するため、脱磁するメカ時計以外の時計やパソコン、スマートフォン、その他電子機器は近くに置かないでください。

<使用上の注意>

- ・衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- ・指定された用途以外での使用は避けてください。
- ・使用条件を必ず守ってください。
- ・ 分解、改造は行わないでください。

9. アフターサービスについて

- ・修理をご要望の際は、セイコータイムラボオンラインショップの「時計用工具ご利用ガイド」ページにおける「購入後のアフターサービスについて」をお読みの上、修理のお申込みフォームよりご連絡ください。

10. 廃棄時の注意

脱磁器が不要となり廃棄する際は、各自治体の廃棄ルールに従ってください。

11. お問い合わせ

ご不明点については、セイコータイムラボオンラインショップまでお問い合わせください。

メールアドレス：onlineshop@seiko-stl.co.jp

また、当サイトのお問い合わせフォームもご利用いただけます。